EV-602AF

取扱説明書



ご使用に先だち取扱説明書をよくお読みいただき、大切に保存してください。



安全にお使いいただくために 必ずお守りください

この「安全上のご注意」は、本機を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産 への損害を未然に防止するために守っていただきたい事項を示しています。

ご使用前によく読んで大切に保管してください。

次の表示と図記号の意味をよく理解してから本文をお読みください。

① 警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う 可能性が想定される内容を示しています。

注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想 定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

図記号の意味

名称:注意 意味:注意しなければならないことを示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や 絵で示します。 名称:禁止 意味:禁止(してはいけないこと)を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や 絵で示します。 名称:風呂場・シャワー室での使用禁止 意味:製品を風呂場やシャワー室で使用することで火災・感電などの損害が起こる可 能性を示すもので、図の中に具体的内容が描かれています。 名称:接触禁止 意味:接触すると感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的内容 が描かれています。 名称:分解禁止 意味:製品を分解することで感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に 具体的内容が描かれています。 名称:強制 意味:強制(必ずすること)を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示 します。 名称:電源プラグをコンセントから抜け 意味:使用者に電源プラグをコンセントから抜くよう指示するもので、図の中に具体 0 C 的内容が描かれています。







使用上のご注意

本機は日本国内用に作られたものです。必ずAC100V、50Hzまたは60Hzでお使いください。 電源およびテレビ信号規格の異なる外国ではご使用になれません。 保管にあたっては直射日光のあたる所、暖房器具の近くに放置しないでください。 変色、変形、故障の原因となることがあります。 湿気やほこりの多い場所、潮風の当たる場所、振動の多い所には置かないでください。 使用上の環境条件は次のとおりです。 温度:5 ~40 湿度:30%~85%以下(結露しないこと)

本機の清掃は、乾いたやわらかい布で拭いてください。 シンナーやベンジンなど揮発性のものは使用しないでください。 カメラレンズを直接太陽に向けないでください。撮影不能になることがあります。 乾電池についてのご注意

- ・長時間使用しないときは、取り出してください。
- ・充電式乾電池(Ni-Cd)は使用しないでください。
- ・新旧、異種の乾電池を混用しないでください。
- ・充電したりショートさせたりしないでください。

もくじ

1.	各部の名称 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
	外観 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	フロントパネル ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	操作パネル・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	背面パネル・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	ワイヤレスリモコン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
2.	$\mathbf{P}\mathbf{T}\mathbf{P}\mathbf{V}\mathbf{P}\mathbf{V}\mathbf{D}$
	準備・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
3.	マウスについて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
4.	本体のセットアップ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15
	エニターテレビとの注結・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	C_{-} 、 「 」 」 」 」 」 この扱い 10 コンポジットビデオ λ 力 誤子を持つ機器 との 接続 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	Sビデオ入力端子を持つ機器との接続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
5.	本体の収納・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
0.	
6	資料提示の操作手順・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
0.	
	印刷初なこの具料を使小りる場合の間半な採作于順・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	スノイトノイルムなどの透過資料を従ふりる場合の間半な採作子順。
7	冬즄機能
1.	
	\mathbb{R} \mathbb{N} \mathbb{N} \mathbb{N} \mathbb{N} \mathbb{N} \mathbb{N} \mathbb
	入一ム・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	「「「「「」」」」」「「」」」」」「「」」」」」「「」」」」」「「」」」」」」
	モリ」/// 22 カラー / 白里切換・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	ポジ/ネガ反転・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	ホワイトバランス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	アイリス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	7 + 7
	$\frac{1}{2}$
	電動マニュアルフォーカス ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・26
	プリセット・ムーブ動作について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・26
	マウスポインター・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	LCDモニター取付座について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・28
	LCDモニター出力端子への接続について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・28

8. OSD (オン・スクリーン・ディスプレ	イ)・・・	• • • • • •	•••••••
ビデオ色調整 CHROMA ・・・・・・		•••••	•••••30
電子シャッター SHUTTER ・・・・・		•••••	•••••30
マイク入力 MIC ・・・・・・・・		•••••	••••••31
AGC(オート・ゲイン・コントロール) ・		•••••	•••••31
ディテール調整(輪郭強調機能)・・・・・		•••••	•••••31
マウスポインターの色の設定・・・・・・		•••••	•••••32
電子ズームON / OFF切換 ・・・・・・・		•••••	••••••
リモート設定・・・・・・・・・・・・・		•••••	••••••
プリセット・ムーブ番号選択 ・・・・・・		•••••	
9. RS-232C について・・・・・・・	• • • • •		••••••
セットアップの方法・・・・・・・・・・			
接続ケーブルの結線方法・・・・・・・・・			•••••••
RS-232Cコネクタ仕様(DSUB-9P) ・・・・			
通信コマンド一覧表・・・・・・・・・・			
データフォーマット仕様・・・・・・・・			••••••
操作コマンド(パソコン 本機) ・・・		•••••	
応答データフォーマット(本機 パソコン) • • • • •		
通信仕様・・・・・・・・・・・・・・・・			
接続について・・・・・・・・・・・・・・・		••••	•••••38
10. 故障かな?と思ったら ・・・・・・			•••••
蛍光ランフについて・・・・・・・・・・			•••••39
11. 仕様 ・・・・・・・・・・・・・・・	• • • • •	••••	••••••40
総合仕様・・・・・・・・・・・・・・		•••••	••••••••••40
本体カメラ部仕様 ・・・・・・・・・		•••••	•••••41
照明装置・・・・・・・・・・・・・		•••••	•••••42
付属品 ・・・・・・・・・・・・・・		•••••	•••••42
別売りオプション ・・・・・・・・・		•••••	•••••42

1. 各部の名称

外観





	名称	働き	参照ページ
17.	照明ボタン	照明のON / OFF に使用します。	P.19, P.20
18.	ズームボタン	映像のサイズを変えるときに使用します。	P.18, P.20, P.25
19.	オートフォーカスボタン	自動でピント合わせをするときに使用します。	P.18, P.25
		ワンショットオートフォーカス方式 (FOCUSFREE)	
		です。	



	名称	働き	参照ページ
20.	入力選択ボタン	入力系統の切換えに使用します。	P.21
21.	電子拡大ボタン	映像を2倍に拡大するときに使用します。	P.22
22.	カラー / 白黒切換えボタン	文書などの白黒原稿を提示するときに使用します。	P.23
23.	ポジ / ネガ反転ボタン	ネガフィルムを提示するときに使用します。	P.19, P.23
24.	ホワイトバランスボタン	AUTOモードとONE-PUSHモードを切換えるとき	P.24
	オート / ワンプッシュ	に使用します。	
25.	アイリスボタン	画面の明るさを調節するときに使用します。	P.24, P.29
		OSDメニュー表示時は [▼][▲]キーとなりま	
		す。	
26.	フォーカスボタン	電動マニュアルでピント合わせをするときに使用	P.25, P.26,
		します。OSDメニュー表示時は [◀][▶] キー	P.29
		となります。	
27.	メニューボタン	OSD (オン・スクリーン・ディスプレイ)メニュ	P.29
		ーを表示するときに使用します。	



	名称	 働き	参照ページ
28.	電源受け口[AC IN]	電源コードコネクタ差し込み口です。	-
29.	電源スイッチ [POWER]	電源のON/OFFを行います。	P.18
30.	DC12V出力端子 [DC12V]	DC12Vが出力されます。付属のLCDモニター	P.28
		接続ケーブルを使用することにより別売の	
		LCDモニター「LM-5011N」と接続できます。	
		[注] LM-5011N以外の機器は接続しないで	
		ください。	
31.	マウス端子 [MOUSE]	付属品のマウスを接続します。	P.14
32.	RS-232C 端子 [RS-232C]	汎用のパソコンから制御可能な端子です。	P.34
33.	映像入力端子 1	入力選択がAV1のときにこの端子からの映像	P.21
	[INPUT•AV1•S-VIDEO/VIDEO]	が映像出力端子より出力されます。	
	S ビデオ(ミニ DIN 4P)		
	コンポジットビデオ (RCA ピンジャック)		
34.	映像入力端子 2	入力選択がAV2のときにこの端子からの映像	P.21
	[INPUT•AV2•S-VIDEO/VIDEO]	が映像出力端子より出力されます。	
	S ビデオ(ミニ DIN 4P)		
	コンポジットビデオ (RCA ピンジャック)		
35.	音声入力端子 1	入力選択がAV1のときにこの端子からの音声	-
	[INPUT•AV1•AUDIO]	が音声出力端子より出力されます。	
36.	音声入力端子 2	入力選択がAV2のときにこの端子からの音声	-
	[INPUT•AV2•AUDIO]	が音声出力端子より出力されます。	
37.	映像出力端子	モニターテレビなどに接続します。	P.16
	[OUTPUT·S-VIDEO/VIDEO]		
	S ビデオ(ミニ DIN 4P)		
	コンポジットビデオ (RCAピンジャック、BNC)		
38.	音声出力端子 [OUTPUT·AUDIO]	モニターテレビの音声入力端子などに接続し	-
		ます。	
39.	外部同期入力端子[GEN-LOCK]	外部同期信号を入力するときに使用します。	-



	名称	働き	参照ページ
40.	アイリス オープン	自動アイリスの絞りを開くときに使用します。	P.24
	[IRIS OPEN]		
41.	アイリス クローズ	自動アイリスの絞りを閉じるときに使用します。	P.24
	[IRIS CLOSE]		
42.	アイリス ノーマル	自動アイリスを初期値に戻すときに使用します。	P.24
	[IRIS NORMAL]		
43.	フォーカス N	ピントを手前側へ移動するときに使用します。	P.25, P.26
	[FOCUS NEAR]		
44.	フォーカスF	ピントを遠方側へ移動するときに使用します。	P.25, P.26
	[FOCUS FAR]		
45.	ズーム 望遠	望遠側へズーミングするときに使用します。	P.18, P.20,
	[ZOOM TELE]		P.25
46.	ズーム 広角	広角側へズーミングするときに使用します。	P.18, P.20
	[ZOOM WIDE]		
47.	入力選択 [INPUT]	入力系統の切換えに使用します。	P.21
48.	ランプ[LAMP]	ランプのON / OFF に使用します。	P.19, P.20
49.	ムーブ [MOVE]	[プリセット]で記憶した機器の使用状態を呼び出し	P.26
		ます。	
50.	プリセット[PRESET]	機器の使用状態を記憶します。	P.27
51.	オートフォーカス [AF]	自動でピント合わせするときに使用します。	P.18, P.25

2. ワイヤレスリモコンについて

赤外線の発光部を本体の受信部に向けて希望の動作のボタンを押します。 太陽光やインバータ蛍光灯の近く等、周囲の状況により受信可能範囲が短くなることがあります。 また蛍光灯等の条件により受信しないことがあります。その場合は受信側の設置場所を変更するなどの 対処をしてください。

受信可能範囲

距離 :リモコン受光部正面から約7m以内 角度 :リモコン受光部から上下左右約30°以内



準備

裏面の電池ケースカバーを、[♥ OPEN] マーク部分を押し下げながら矢印の方向にずらして外します。 電池ケース内の表示の向きに従って、単4乾電池2個を入れます。

- [注] + の極性は指示通り正しく入れてください。
- [注] 乾電池の寿命は使用条件、種類により異なりますが、約1年で新しいものと交換してください。
- [注] 付属の乾電池は、動作確認用のものですので、有効使用期間は保証されません。

3. マウスについて

背面パネルのマウス端子に接続します。		
マウスにより「OSDメニ:	ュー画面」、「マウスポインター」	
「電子拡大」の表示および	操作のコントロールができます。	
通常使用時のマウス操作	について	
・左ボタン	マウスポインターの ON / OFF に	
	使用します。	
・中ボタン	OSD メニューの ON / OFF に使用	
	します。	
・マウスホイール 電子2倍拡大時に拡大画面の上下		
	スクロールに使用します。	
・右ボタン	電子2倍拡大のON / OFFに使用	
	します。	
参照・電子拡大	P.22	

电」加八	1.22
・マウスポインター	P.27
・OSDメニュー画面表示中の	
マウス機能について	P.29
・リモート設定	P.32

- [注] マウスを使用する場合は、本体の電源を投入する 前に接続してください。 本体の電源投入後に接続すると動作しません。
- [注] 付属のマウスを使用してください。 市販のマウスをご使用の場合、動作保証されません。
- [注] マウスポインターとOSDメニューは同時にONで きません。
- [注] マウスによるコントロールとパソコンによるコントロール(RS-232C)を同時に使用することはできません。
 マウスを使用する場合は、OSDメニューのリモート設定で MOUSE を選択してください。



4. 本体のセットアップ

(1) 資料照明アームを本体に対して止まるまで開きます。右図の1のほうから片方ずつ開いてください。

(2) 支柱ロック解除レバーを押し支柱を起こします。支柱ロック解除レバーが戻る位置まで支柱を引き起こします。このとき完全にロックがかかるまで引き起こします。

(3) カメラヘッドを図のように止まるまで回転さ せます。

(4) カメラヘッドを回転させレンズ部をステージの 方へ向けます。

(5) 電源コードを本機の電源受け口およびコンセン トに接続します。









モニターテレビとの接続

- [注]本機および接続する機器を保護するため、接続するときは必ずすべての機器の電源スイッチをOFF にしてください。
- [注] ビデオケーブルを抜き差しするときは、ケーブルのプラグ部を持ってください。

コンポジットビデオ入力端子を持つ機器との接続

付属のRCAピンプラグ付きビデオ/オーディオケーブルまたは市販のBNCケーブルで接続して ください。(本機RCAピンジャック出力端子・BNC出力端子のどちらを選択しても構いません。)



Sビデオ入力端子を持つ機器との接続

本機Sビデオ出力端子(ミニDIN4P)と、Sビデオ入力端子付きモニターテレビを接続します。 Sビデオ出力をご使用の場合は市販の接続ケーブルをお求めください。 使用する機器がY/C分離のコネクタになっている場合は変換アダプターが必要となります。



5. 本体の収納

- (1) 電源スイッチをOFFにして、電源コードおよびビ デオケーブルを抜きます。
- (2) カメラヘッド部を図の位置まで止まるまで回転させます。
 - [注] カメラヘッド部は必ず図の位置にしてく ださい。 ほかの位置で収納しますと、ステージ面 や、レンズをいためることがあります。

- (3) 支柱ロック解除ボタンを押してロックを外し、支 柱を倒します。
 - [注] 支柱は図の位置が所定の収納状態です。 絶対に無理な力を加えないでください。

(4) 左右の資料照明アームを畳みます。 必ず右図の5のほうから畳んでください。







6. 資料提示の操作手順

印刷物などの資料を提示する場合の簡単な操作手順

- (1) **電源スイッチをONにします。**
 - [注] モニターとの接続は前もって行ってくだ さい。
 - [注] 電源スイッチをONにすると資料照明が 点灯します。
 - [注] 電源スイッチをOFFにした直後にONにした場合は、本機が作動しないことがあります。
 再起動の場合は、数秒おいてから電源スイッチをONにしてください。
- (2) ステージ面に被写体を置き、被写体の大きさ に応じてモニター画面を見ながらフロントパ ネルのZOOMボタン ([TELE], [WIDE])ま たはリモコンの [ズーム](ZOOM)ボタンで 画像のサイズを調整します。







- (3) フロントパネルの [AUTO FOCUS]ボタンま たはリモコンの[オートフォーカス](AF)ボ タンを押し、ピントを合わせます。
 - [注] ピントが合う範囲は、ステージから約 15cmの高さまでです。(クローズアップ レンズが装着されている状態)





スライドフィルムなどの透過資料を提示する場合の簡単な操作手順

(1) フロントパネルの[BASE]ボタンまたはリモコンの[ランプ](LAMP)ボタンを押し、ステージ内蔵のペース照明(透過資料照明)を点灯させます。





- (2) ネガフィルムを提示するときは、操作パネルの [ポジ/ネガ](POSI/NEGA)ボタンを押し、 ネガに切換えます。
- (3) ペース照明を消すときは再度フロントパネルの [BASE]ボタンまたは、リモコンの[ランプ]
 (LAMP)ボタンを押します。







カメラとして使用するとき

カメラヘッド部を水平位置にセットすれば壁面・ 遠景等が撮影できます。 被写体が遠距離のときはクローズアップレンズホ ルダを手前へ開きます。



0.5m~ にピントが合います。



7. 各種機能

照明

印刷物などの資料を提示するための資料照明とスラ イドフィルムやネガフィルムなどの透過資料を提示 するためのベース照明が標準装備されています。 フロントパネルのLAMPボタン([UPPER][BASE]) またはリモコンの[ランプ](LAMP)ボタンを押す と、1~3秒して蛍光ランプが点灯します。 リモコンは[ランプ](LAMP)ボタンを一回押すご とに、資料照明点灯 ベース照明点灯 消灯を繰り 返します。 電源投入時は資料照明が点灯します。

ランプを消すときは再度同じボタンを押します。

- [注] 資料照明とベース照明を同時に点灯させるこ とはできません。
- [注] 照明ランプは資料面の照度が不十分なとき、 あるいは立体物を提示する場合にご使用いた だきますと、演色性の良い鮮明な映像が得ら れます。

フロントパネル





ズーム

フロントパネルのZOOMボタン [TELE]またはリモ コンのズームボタン [望遠](TELE)を押すと、映 像のサイズが徐々に大きくなります。

[注] 電子ズームの範囲では、画質は低下します。 また、原稿(被写体)によっては横縞が目立 つ場合があります。

フロントパネルのZOOMボタン [WIDE] またはリモ コンのズームボタン [広角](WIDE)を押すと、映 像のサイズが徐々に小さくなります。

参照	・電子ズームON / OFF切換	P.32
----	------------------	------





フロントパネル





入力選択

接続ケーブルを差し換えることなく、VTR、ビデオ カメラ等のAV機器2台の映像を入力選択ボタンで簡 単に切換えてモニターテレビに映し出すことができ ます。操作パネルの入力選択ボタン([AV1][AV2]) またはリモコンの[入力選択]ボタンで切換えでき ます。表示ランプの点灯は入力選択されている状態 を示します。

リモコンは[入力選択]ボタンを一回押すごとに本 体力メラ AV1 AV2の切換えを繰り返します。 入力選択では次ページの表の切換えが可能です。ま た、「コンポジットビデオ入力をSビデオ出力に変換 して出力する」などの信号変換はできません。



映像、音声入出力端子切換一覧表

出力される	映像出力端子			音声出	力端子
入力選択	Sビデオ端子	RCA端子	BNC	L端子	R端子
本体	本体カメラ Sビデオ映像信号	本体カメラ コンポジット映像信号	本体カメラ コンポジット映像信号	本体マイク音声 (モノラル)	本体マイク音声 (モノラル)
AV1	AV1入力 Sビデオ映像信号	AV1入力 コンポジット映像信号	AV1入力 コンポジット映像信号	AV1入力外部音声信号 Lチャンネル(ステレオ) + 本体入力マイク音声 (モノラル)	AV1入力外部音声信号 Rチャンネル(ステレオ) + 本体入力マイク音声 (モノラル)
AV2	AV2入力 Sビデオ映像信号	AV2入力 コンポジット映像信号	AV2入力 コンポジット映像信号	AV2入力外部音声信号 Lチャンネル(ステレオ) + 本体入力マイク音声 (モノラル)	AV2入力外部音声信号 Rチャンネル(ステレオ) + 本体入力マイク音声 (モノラル)

電子拡大

映像の2倍拡大をします。

操作パネルの[電子拡大]ボタンで映像の中央部が2 倍に拡大されます。2倍拡大時は表示ランプが点灯し ます。

拡大の範囲は、本体カメラの映像範囲内のみです。 また、マウスの操作方法は以下のようになります。 ・左ボタン・・・・・・・拡大画面のスクロールの ON/OFFに使用します。 ボタンを押すと画面上に+ が表示され、ボタンを押し たままマウスを移動させる と拡大画面がスクロールし ます。 OSDのメインメニュー表示 中はOSDメニュー画面が消 去され、マウスポインター が表示されます。 ・中ボタン・・・・・・OSDメニュー画面のON / OFF**に使用します**。 ・マウスホイール・・・・拡大画面の上下スクロール に使用します。 ・右ボタン·····・電子拡大のON / OFFに使 用します。

- [注] マウスポインター表示中に電子拡大を行った 場合は、マウスの左ボタンはスクロールの ON / OFF機能になっていますので、マウス ポインターのON / OFFはできません。 マウスポインターのON / OFFを行うときは、 電子拡大OFFの状態で行ってください。
- [注] 電子ズームON時、ズームが望遠最大側のと きは【電子拡大】ボタンを押しても画像はそ れ以上拡大されません。



カラー / 白黒切換

文書等の白黒原稿を提示するときに使用します。モ ニターテレビ上での色のにじみがない、より鮮明な 画像が得られます。 通常はカラー表示の状態にしておきます。

操作パネルの [カラー / 白黒] ボタンを押すと表示 ランプが点灯し、映像が白黒になります。 再度 [カラー / 白黒] ボタンを押すと表示ランプが 消灯し、通常の状態になります。

操作パネル	
電子拡大 カラー/白黒 ポジ/ネガ	ホワイト
ΟΩΟ	C
2x 1	オート/ワン

ポジ / ネガ反転

ネガフィルムを提示するときに使用します。 操作パネルの [ポジ / ネガ] ボタンを押すと表示ラ ンプが点灯し、映像が反転されます。 再度 [ポジ / ネガ] ボタンを押すと表示ランプが消 灯し、通常の状態になります。



本機のカメラは、撮影する色のバランスを常に自動 で調整(AUTOモード)していますが、原稿等の配色 によってはバランスがくずれることがあります。こ のようなときは、ステージ面を撮影し、操作パネル の[ホワイトバランス]ボタンを押すと表示ランプ が点滅した後点灯してONE-PUSHモードになり、ホ ワイトバランスが固定されます。

再度 [ホワイトバランス]ボタンを押すと表示ラン プが消灯し、AUTOモードに戻ります。

- オート・・・・・・・・・自動追尾のホワイトバランスの 設定になります。(初期設定) ワンプッシュ・・・ワンプッシュホワイトバランス の設定になります。[ホワイト バランス]ボタンを押したとき の色温度のホワイトバランスに 固定します。
- [注] 自動追尾可能な色温度範囲は、約3000K~ 8000Kです。



アイリス

レンズのオートアイリスレベルを調整することがで きます。

操作パネルのアイリスボタン [オープン]またはリ モコンの [アイリス オープン](IRIS OPEN)ボタン を押すと、アイリスが開きます。

アイリスボタン [クローズ] またはリモコンの [ア イリス クローズ] (IRIS CLOSE) ボタンを押すと、 アイリスが閉じます。

リモコンの[アイリス ノーマル](IRIS NORMAL) ボタンを押すと、初期設定に戻ります。

[注] 画面の明るさが暗く感じるときは、リモコン の[アイリスオープン](IRIS OPEN)ボタ ンを押して、画面の明るさを調整してくださ い。





フォーカス

オートフォーカス

フロントパネルの [AUTO FOCUS] ボタンまたは リモコンの [オートフォーカス](AF) ボタンを押 すとオートフォーカス動作します。

オートフォーカス動作中はフロントパネルの表示 ランプが点滅し、被写体にピントが合うと点滅が 終わります。

本機はワンショットオートフォーカス方式です。 一度ピントが合うとオートフォーカス動作は解除 されるので、その時のピント位置を維持します。 (FOCUS FREE)

フロント操作パネルのZOOMボタン[TELE]また はリモコンのズームボタン[望遠](TELE)を押し て被写体の映像サイズを最も大きくした状態でオ ートフォーカスを動作させると、より高精度な映 像になります。

下記のような被写体は、オートフォーカスではピ ントが合わない場合があります。この場合は、マ ニュアルフォーカスでピントを合わせてください。

- ・明暗の差(コントラスト)の少ない被写体
- ・ 横じま、格子模様など細かい繰り返しパターン の被写体
- ・ 輝いていたり強い光を反射して光っている被写体
- ・ 被写体の背景が明るいときや、明暗がはっきり しすぎているとき
- ・画面全体が暗いとき
- ・ 被写体が遠くと近くに共にあるとき
- ・動く被写体

オートフォーカス動作中に操作パネルのマニュア ルフォーカスボタン[N](NEAR)・[F](FAR) またはリモコンのマニュアルフォーカスボタン [フォーカス N](FOCUS NEAR)・[フォーカス F](FOCUS FAR)を押すと、オートフォーカス動 作は解除されます。

[注] ピントが合う範囲は、ズーム[望遠](TELE) 最大側でステージから約15cmの高さまでで す。(クローズアップレンズホルダが装着さ れている状態) フロントパネル













電動マニュアルフォーカス

立体資料などの任意の部分にピントを合わせる時に使用します。
 操作パネルのフォーカスボタン [N](NEAR)・
 [F](FAR)またはリモコンのフォーカスボタン
 [フォーカス N](FOCUS NEAR)・[フォーカス
 F](FOCUS FAR)を押します。

[注] ピントが合う範囲はステージから約15cmの 高さまでです。(クローズアップレンズホル ダが装着されている状態)

プリセット・ムーブ動作について

本機には、機器の使用状態を記憶する機能 (プリセット)があります。

リモコンの[ムーブ](MOVE)ボタンによって読み 出せるプリセットが2通り、電源立ち上げ時に自動的 に読み出すプリセットが1通り用意されています。 記憶できる機器の使用状態は、以下の通りです。

- ・現在のズーム画角
- ・オートアイリスレベルの調整状態
- ・ホワイトバランスモード
- ・照明状態
- ・ポジ / ネガ切換状態
- ・カラー / 白黒切換状態
- ・電子拡大のON / OFF状態
- ・電子拡大時のスクロール位置
- 1. ムーブの方法

OSDを表示させ、 MAIN MENU MEMORY MOVE NUM. を選択し、 読み出したい番号"1"または"2"を選択し ます。

その状態、またはOSDを閉じてから、リモコ ンの[ムーブ](MOVE)ボタンを押すと、 選択された番号に記憶されている機器の状態 にセットされます。 工場出荷状態では、"1"になっています。











2. プリセットの方法

リモコンの [ムーブ](MOVE) ボタンで
読み出すプリセットの場合
OSDを表示させ、 MAIN MENU
MEMORY PRESET NUM. を選択し
記憶させたい番号 "1"または "2"を選択し
ます。その状態、またはOSDを閉じてから、
リモコンの [プリセット](PRESET) ボタンを押すと、選択された番号に現在の機器の
使用状態が記憶されます。
工場出荷状態では、"1"になっています。

電源立ち上げ時に自動的に読み出す

プリセットの場合

[ムーブ](MOVE)ボタンで読み出すプリセ ット と同じようにしてOSDメニューを開き、 番号"0"を選択します。その状態、またはOSD を閉じてから、リモコンの[プリセット] (PRESET)ボタンを押すと、現在の機器の使 用状態が記憶され、次回電源立ち上げ時に呼び 出されます。





マウスポインター

マウスの左ボタンをクリックするとマウスポインタ ーが表示されます。

マウスを移動させるとマウスポインターも移動します。

マウスポインター表示中にマウスの左ボタンをクリックすると、マウスポインターは消えます。



LCDモニター取付座について

LCDモニターを取付けるときに、LCDモニター取 付金具を本機に取付けるための座です。 接続方法等は、LCDモニターの取扱説明書を参照 してください。

[注] EV-602AFにはLCDモニター取付金具は付 属しておりません。オプションとなりま す。



LCDモニター出力端子への接続について

本機LCDモニター出力端子を使用して、 LCDモニター(LM-5011N)を接続する ことができます。

- [注] LCDモニター出力端子へ接続す るときには、コネクタの接続方 向を確認してください。
- [注] LCDモニター接続ケーブルを使用する場合は、LM-5011Nに付属のACアダプタおよびビデオケーブルは使用しません。
- [注] LCDモニター(LM-5011N)お よび、LCDモニター取付金具は オプションです。EV-602AFに は付属しておりません。



8. OSD (オン・スクリーン・ディスプレイ)

操作パネルの[メニュー]ボタンまたはマウスの中ボタ ンを押すと、OSDの設定メインメニュー MAIN MENU が表示されます。 各機能の項目を設定します。

<操作パネルでのOSD調整方法について>

- 1. [▲][▼]ボタンで調整したいメニューを選択し、 [▶]ボタンで決定するとサブメニューが表示され ます。
- 2. [▲][▼]ボタンで調整したい項目を選択し、 [◀][▶]ボタンで数値を調整します。
- 調整終了後、[MENU]ボタンで MAIN MENU に 戻ります。再度[MENU]ボタンを押すと、OSD画 面が閉じます。
 調整された値は MAIN MENU を閉じたときに保 存され、次回電源起動時にも反映されます。(調整 値を工場出荷時の状態に戻したいときは、 MAIN MENU の[DEFAULT]を選択し、[▶]ボタンを 押してください。)

<OSDメニュー画面表示中のマウス機能について>

・操作パネルの [◀] に相当
します。(ADJUST機能)
メインメニュー表示中はOSDメ
ニュー画面が消去され、マウス
ポインターが表示されます。
・操作パネルの[MENU]に相当
します。(END機能)
・操作パネルの [▲][▼] ボタ
ンに相当します。(SELECT機能)
・操作パネルの [▶] に相当しま
す。
(ENTER 及び ADJUST 機能)

操作パネル		
	メニュー	77-
	\mathbf{Q} –	
 ポジ∕ネガ	ホワイニバランス	N アイ

OSDメニュー(モニター上)

\int	〈〈 MAIN MENU 〉〉	
	CHROMA SHUTTER MIC OPTION MEMORY	
	[DEFAULT]	



ビデオ色調整 CHROMA

・メニュー順序 MAIN MENU CHROMA
 本体カメラのビデオ出力の色調整をします。
 AUTO MANUALの切換えが可能です。
 (初期設定 AUTO)(調整範囲:初期値 0)

表示メニュー	内容	調整範囲
R-GAIN	赤成分の色ゲイン(色の濃さ)の	- 128 ~ 127
	調整をします。	
B-GAIN	青成分の色ゲインの調整をします。	- 128 ~ 127
R-PHASE	赤成分の色相(色あい)の調整を	- 128 ~ 127
	します。	
G-PHASE	緑成分の色相の調整をします。	- 128 ~ 127
B-PHASE	青成分の色相の調整をします。	- 128 ~ 127
Ye-PHASE	黄成分の色相の調整をします。	- 128 ~ 127

モニター画面

(CHR	OMA >	
MODE R-GAIN	MANUAL 0	
B-GAIN	0	
R-PHASE	0	
	0	
Ye-PHASE	0	
	-	1

電子シャッター SHUTTER

・メニュー順序 MAIN MENU SHUTTER

シャッターのスピードが設定できます。

表示メニュー	内容
SPEED	OFF 1/100s 1/500s 1/1000sの切換えができま
	す。(初期設定 OFF)
FL	60Hz 50Hz
	関東地方など電源が50Hzの地域では、 60Hz で使用
	すると蛍光灯・水銀灯など交流点灯の放電管の照明に
	よるチラツキ(フリッカ現象)が出ることがあります。
	50Hz に設定してご使用ください。
	関西地方などの電源が60Hzの地域では、 60Hz のま
	まで使用してください。(初期設定 60Hz)

 [注] SPEED のモードにするとフリッカおよび色のチ ラツキが生じる場合があります。
 その場合は、シャッタースピードを遅くしてください。 モニター画面



マイク入力 MIC

・メニュー順序 MAIN MENU MIC

マイク端子からの音量を設定します。

表示メニュー	内容		
VOLUME	マイク端子からの音声(モノラル)の音量を設定しま		
	す。(0~64)		
	(初期値 42)		
MUTE	ONにてマイク端子の音量を 0 にします。		
	(初期設定 OFF)		

[注]入力選択を[本体カメラ]以外に切換えても、マイク の音声は音声出力端子から出力されます。

AGC (オート・ゲイン・コントロール)

・メニュー順序 MAIN MENU OPTION AGC
 オート・ゲイン・コントロールの設定ができます。
 被写体が暗いときにゲインアップすると、映像が明るくなります。

表示メニュー 内容	
OFF	ゲインアップはしません。(初期設定)
3dB、6dB、10dB	3段階のゲインアップが選択できます。

〈 MIC 〉 VOLUME 42 MUTE OFF

(OPTI	ON >	
AGC DETAIL POINTER E. ZOOM REMOTE	OFF 0 WHITE ON MOUSE	

ディテール調整 (輪郭強調機能)

・メニュー順序 MAIN MENU OPTION DETAIL
 映像の輪郭の強弱を - 5~5の間で調整できます。
 (初期値 0)



モニター画面

マウスポインターの色の設定

・メニュー順序 MAIN MENU OPTION POINTER
 POINTER において[◀][▶]ボタンで色が変わります。
 (2種類:WHITE BLACK)(初期設定 WHITE)

(OPTI	ON >	
AGC DETAIL POINTER E. ZOOM REMOTE	OFF 0 WHITE ON MOUSE	

電子ズームON / OFF切換

・メニュー順序	MAIN MENU	OPTION	E. ZOOM
電子ズームの ON	N/OFFを切換えら	れます。(初期)	設定ON)





リモート設定

- ・メニュー順序 MAIN MENU OPTION REMOTE
 本体を制御する機器を、マウス MOUSE 、パソコン PC どちらかより選択します。(初期設定 MOUSE)
 - [注] この設定はOSDメニューを閉じた時点から有効になり ます。
 切り換えた時点では有効になりません。

モニター画面



プリセット・ムーブ番号選択 MEMORY

- ・メニュー順序 MAIN MENU MEMORY PRESET NUM. モニター画面
 プリセットで機器の使用状態を記憶させたい番号を選択します。
- ・メニュー順序 MAIN MENU MEMORY MOVE NUM.
 ムーブで機器の使用状態を呼び出したい番号を選択します。

参照 ・プリセット・ムーブ動作について P.26

ſ	〈 MEMORY 〉		
	PRESET NUM.	1	
	MOVE NUM.	1	
\vdash			

9. RS-232C について

RS-232C端子 [RS-232C]をパソコンに接続することにより、本機をパソコン側から制御することができます。

セットアップの方法

(1) OSD**メニューを開いて、** MENU OPTION REMOTE で設定を PC にし、メニュー画面を 閉じます。

[注] この時点からマウス操作はできなくなります。

- (2) 本機とパソコン間をRS-232Cケーブルで接続してください。
 - [注] 市販のRS-232Cケーブルを使用する場合は、下の結線になっていることを確認してからお使いく ださい。
 - [注]本機およびパソコンを保護するため、接続するときは必ずすべての機器の電源スイッチをOFFにしてください。
- (3) パソコンを起動してRS-232Cの通信方式を本機の通信方式と同じになるように設定してください。

[注] RS-232C通信方式の設定は、パソコンの取扱説明書をご覧ください。

- (4) パソコンより本機を動作させるプログラムを起動します。
- (5) RS-232C制御が開始します。
 - [注]通信制御をするときは、必ず上記の順序でセットしてください。

接続ケーブルの結線方法

本機側 (DSUB-9P) パソコン側 (DSUB-9P)



RS-232Cコネクタ仕様(DSUB-9P)

ピンNo.	略称	名称	データの方向 本機 パソコン	備考
1	CD	キャリア検出		CD : Carrier Detect
2	RXD	受信データ		RXD: Received Data
3	TXD	送信データ		TXD: Transmitted Data
4	DTR	端末準備完了		DTR : Data Terminal Ready
5	SG	通信用接地		SG : Signal Ground
6	DSR	データ準備完了		DSR : Data Set Ready
7	RTS	送信要求		RTS : Request To Send
8	СТЅ	送信許可		CTS : Clear To Send

通信コマンドー覧表

動作	זעדב	パラメータ	データ	備考
オートフォーカス	AF	0		ワンショットオートフォーカスをするコマンドです。
フォーカス 調節	FO	+ (NEAR) - (FAR) 0 (STOP)		フォーカス調整をするコマンドです。
ズーム調節	ZO	+ (TELE) - (WIDE) 0 (STOP)		ズームを調整するコマンドです。
アイリス調節	IR	+ (OPEN) - (CLOSE) 0 (STOP) 1 (NORMAL)		アイリス調整をするコマンドです。
照明切換	PL	0 (OFF) 1 (BASE) 2 (UPPER)		照明装置の切換えをするコマンドです。
入力切換	AV	0 (MAIN) 1 (AV1) 2 (AV2)		入力系統の切換えをするコマンドです。
ポジ / ネガ切換	NP	0 (POSI) 1 (NEGA)		ポジ / ネガ反転をするコマンドです。
カラー / 白黒 切換	СВ	0 (COLOR) 1 (B&W)		カラー / 白黒切換えをするコマンドです。
マウスポインター 表示	PO	0 (OFF) 1 (ON)		マウスポインターの表示をON / OFFするコマンドです。

動作	זעדב	パラメータ	データ	備考
マウスポインター 移動	РМ	0 (STOP) 1 () 2 () 3 () 4 () 5 () 6 () 7 () 8 ()		 ・マウスポインター表示がONの時 マウスポインターが移動します。 ・電子拡大がONの時 拡大画像が移動します。 1:右側に移動 2:左側に移動 3:上側に移動 4:下側に移 5:右上に移動 6:左上に移動 7:右下に移動 8:左下に移動
電子拡大	MA	0 (OFF) 1 (ON)		画像を拡大するコマンドです。マウスポインターの表示 位置を中心としたエリアを2倍に拡大します。
ローカル ロックアウト	LL	0 (OFF) 1 (ON)		フロントパネル・操作パネルのスイッチおよびリモコンを 無効にするコマンドです。
デフォルト	DF	0		初期設定の状態に戻すコマンドです。
ステータス要求	QS	0		機器の状態を問い合わせるコマンドです。
ROMパージョン	QR	0		ROM バージョンを参照するコマンドです。
応答データ選択 1	SA	0 (OFF) 1 (ON)		各操作コマンドに対する応答の有無を選択するコマンド です。デフォルトはONです。
応答データ選択2	SC	0 (OFF) 1 (ON)		応答データの終わりにCR [0Dh] をつけるコマンドです。 デフォルトはOFFです。

[注] データ中の「 」の部分は、SPACE [20H]を2回送信してください。

データフォーマット仕様

このコマンドは1コマンド/1パケットの形態で行います。1つの処理を行わない限り次のコマンドは受け付けません。

- ・通信コマンドは必ずSTX (Start of Text)[02H]で始まり、ETX (End of Text)[03H]で終わります。
- ・通信フォーマットの形式やコマンド名が間違っていると本機からNAK(異常受信:Negative Acknowledge)[15H]が送られ、正常応答しません。
- ・通信フォーマットが正しく送られると本機からACK(正常受信:Acknowledge)[06H]が送られます。

操作コマンド(パソコン 本機)

各操作コマンドはすべてASCIIコードで行い、下記のように7バイトを1セットとして送信します。



応答データフォーマット(本機 パソコン)

・ステータス要求(パラメータ0)

		照明切換	入力切換	ポジ / ネガ	カラー / 白黒	ポインタ 表示	画像 拡大	-	ローカル ロックアウト	
(本体)	S T X	1	2	3	4	(5)	6	30H ⑦	8	E T X
	[02H]									[03H]

・ROMバージョン

		V	F	С	N	*	*		_
(本体)	S T X	56H	46H	43H	4EH			E T X	
	[02H]					L _{N-3}	_{VaV} J	[03H]	

通信仕様

・全二重調歩同期方式

- ・スタートビット :1ビット
- ・データビット :8ビット
- ・ストップビット :1ビット
- ・パリティビット :なし
- ・Xパラメータ : なし
- ・ボーレイト(通信速度) :9600bps

接続について

RS-232Cケーブルが本機とパソコンに正しく接続されていない場合には無応答になります。 RS-232Cケーブルは正しく接続し、コネクタ止めネジで確実に固定してから動作させてください。

10. 故障かな?と思ったら

現象	この点を確認してください
映像が出ない	・正しくビデオケーブルが接続されていますか。
	・電源プラグが壁側コンセントから外れていませんか。
	・電源コードが本機の電源受け口から外れていませんか。
	・電源スイッチが入っていますか。
	 ・ズームが望遠になって映している資料の白い部分(または黒い部分) だけを見ていませんか。
	・電源スイッチをOFFにした直後にONした場合は、機器が作動しない ことがあります。電源OFF後、数秒おいてから電源スイッチをONに してください。
画像のピントが合わない	・原稿(被写体)がレンズに近づきすぎ、ステージ面から15cm以上の 高さになっていませんか。
	・広角(ワイド側)でピントを合わせたのち、ズームを望遠側にして いませんか。
	ピントは望遠最大の所で合わせてください。
	・オートフォーカスの場合、ピントが合わせにくい場合があります。
照明ボタンを押してもすぐに 点灯しない	・ランプ保護のため、約2秒間予熱をした後点灯させています。 故障ではありません。
映像が暗すぎる	・照明が不足していませんか。フロントパネルの[UPPER]ボタンま たはリモコンの[ランプ](LAMP)ボタンを押してランプを点灯し てください。
	オートアイリスレベルが「クローズ」側ではありませんか。 操作パネルの [オープン] ボタンまたはリモコンの [アイリス オー プン] (IRIS OPEN) ボタンを押してください。
入力切換ができない	・Sビデオの入力に対してコンポジットビデオ出力をモニター接続して
	いませんか。 (あるいはその逆の接続をしていませんか。「映像、音声入出力端子 切換一覧表」(P.21)を参照してください。)
印刷物の映像に縞模様が出る	・印刷物の網点とテレビの走査線の干渉縞ではありませんか。
画像にフリッカが出る	 50Hzで点灯している放電管の光が画面に入っていませんか。 OSDメニューの SHUTTER FL で 50Hz にすると軽減される場合があります。(P.30 参照)

以上のことをお確かめのうえ、異常があるときは、お買い上げの販売店か最寄りの弊社支店・営業所まで ご相談ください。

蛍光ランプについて

照明ランプ(蛍光ランプ)は消耗品ですので、チラツキだしたり暗くなったときは取り換えてください。

[注] ランプの交換は、お買い上げの販売店か最寄りの弊社支店、営業所までご相談ください。

11. 仕様

総合仕様

項目		内容											
電源	AC100-240V 50Hz/60H	AC100-240V 50Hz/60Hz											
消費電力	45W												
外形寸法	幅533mm 奥行449mm 高さ190mm(収納時)												
	畐766mm 奥行449mm 高さ602mm(セットアップ時)												
質量	10kg (本体のみ)	IOkg (本体のみ)											
TV方式	NTSC方式準拠												
入力選択	本体 / 外部2系統												
出力端子	コンポジットビデオ	RCAピンジャック / 75 不平衡	× 1										
	出力	BNCコネクタ / 75 不平衡	×1										
		LCDモニター出力端子(ミニDIN 9Pコネクタ)											
	Sビデオ出力	ミニDIN 4Pコネクタ / 75 不平衡											
	音声出力(ステレオ)	RCAピンジャック / 適合インピーダンス10k 以上 -10dB											
入力端子	Sビデオ入力	ミニDIN 4Pコネクタ / 75 不平衡	x 2										
	コンポジットビデオ 入力	RCAピンジャック / 75 不平衡											
	外部同期入力	BNCコネクタ / 75 不平衡	×1										
	音声入力(ステレオ)	RCAピンジャック / 適合インピーダンス10k 以上 -10dB											
	マイク入力(モノラル)	径 6.3mmジャック / 適合インピーダンス600 -65dB											
外部制御端子	RS-232 C	DSUB 9Pコネクタ オス	× 1										
	マウス	ミニDIN 6Pコネクタ	×1										

項目	内 容											
撮影レンズ	f=4.7mm~84.6mm(光学18倍ズーム) F2.1~2.4											
撮像範囲	最大 横420mm 縦310mm											
	最小 横26mm 縦20mm (横13mm 縦10mm デジタルズーム時)											
焦点調節可能範囲	ステージ面~ステージ面上150mm											
	0.5m~ (カメラ横向き・クローズアップレンズなし)											
ズーム	デジタルズーム 36倍(光学18倍ズームから電子ズーム2倍に自動で切り換わる 連続ズーム方式)倍速機能は電動ズーム											
フォーカス	AF / 電動											
アイリス	自動(レベル調節可能)											
撮像素子	インターライン転送1/3インチサイズ カラーCCD											
有効画素数	水平768 垂直494											
総画素数	水平811 垂直508											
映像信号処理	デジタルシグナルプロセス(DSP)											
同期方式	内部 / 外部(自動切替)											
解像度	水平470TV本以上(Y信号計測)											
	垂直350TV本以上											
S/N	48dB(ディテール調整最小時)											
映像出力レベル	コンポジットビデオ VBS 1.0 V (p-p) / 75 不平衡											
	Sビデオ Y 0.714 V (p-p) / 75 不平衡											
	C 0.286 V(p-p) / 75 不平衡											
外部同期引込周波数	SYNC H 15.734kHz ± 50ppm											
外部同期入力レベル	VBS(75 不平衡)											
	SYNC部:0.3V±0.1V、バースト部:0.3V±0.1V											
ホワイトバランス	フルオート / ワンプッシュ											
色ゲイン調整	可能											
色相調整	可能											
電子シャッター	FLモード(60Hz 50Hz)/SPEED(OFF 1/100s 1/500s 1/1000s)											
ネガ / ポジ反転	可能 (コンポジットビデオ、モニター出力、Sビデオ)											
カラー / 白黒切換	可能 (コンポジットビデオ、モニター出力、Sビデオ)											
AGC	OFF / 3dB / 6dB / 10dB選択可能											
ディテール調整	可能											
状態プリセット	可能(読み出し可能 - 2通り、電源起動時用 - 1通り)											
電子拡大	可能(2倍、スクロール可能)											
ポインター	マウスおよびRS-232Cで制御可能											
	色2種選択可能											

照明装置

項目	内 容											
資料照明	高周波点灯方式、3波長蛍光ランプ 6W(型名:FHL6EX-N)											
ベース照明	高周波点灯方式、3波長蛍光ランプ エリアサイズ横296mm 縦216mm											

付属品

名称	数量
電源コード (2.5m)	1
ビデオ / オーディオケーブル(2m)	1
スクロールマウス	1
赤外線ワイヤレスリモコン(RCW-632)	1
リモコン和文操作パネル	1
単4形乾電池	2
LCDモニター接続ケーブル	1
EV-602AF取扱説明書	1
EV-602AF保証書	1

別売りオプション

・5型TFT液晶カラーモニターキット(LM-5011N) LCDモニター取付金具(MS-500)
 プレパラート投影装置(MG-600)

[注] RCAピンはEIAJ RC-6703準拠のピンプラグを使用してください。

[注] 仕様は予告なしに変更することがありますが、ご了承ください。

商標について

ELMO、VISUAL PRESENTER / ビジュアルプレゼンター、FOCUSFREEは、株式会社エルモ社の 登録商標です。

ご注意

スライド・書籍・写真等は個人で楽しむほかは、著作権法 上、権利者に無断で録画できませんのでご注意ください。

この装置は、商工業地域で使用されるべき情報装置です。住 宅地、またはその隣接した地域で使用すると、ラジオ、テレ ビジョン受信機等に、受信障害を与えることがあります。

補修用性能部品について

当社ではこの製品の補修用性能部品(製品の機能を維持す るために必要な部品)を、製造打ち切り後8年間保有して います。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていた だきます。

E/MO[®]株式会社エルモ社

製品のお問い合わせは、最寄りの弊社支店または営業所へ

本	社	名	古	屋	市	瑞	穂	区	明	前	町	6	番	1	4	号	5	(052)811-5131	〒 467 - 8567
東京支	店	東	京	都	港	区	<u> </u>	田	3	1	目	7	番	1	6	号	5	(03)3453-6471	〒108-0073
名古屋支	店	名	古	屋	市	瑞	穂	区 工	明	前	町 「」	6	番	1	4	号	1	(052)824-1571	〒 467 - 8567
大阪支	店 店	大垣	版	市庫	甲マン	央 百 ~	区町の	東	局 o 旦	置	目口	笥 ープ・	2 i 5 #	凿	4 国の	号略	8	(06)6942-3221 (002)281-4121	$\pm 540-0039$
北海道営業	」 「」	111 円 円 川	馆 山	₿ 夕 了 中	中	□ 永 □ ス	町 Z 北 4	留	0万 西	ि म 15	л Т		フヮ 1 ≹	11U F&∠	国Z F ()	陌号	10 10	(092)281-4131 (011)631-8636	$\mp 060-0004$
仙台営業	所	仙台	市	• 青葉	区中	户 央4	丁目	10	番1.	1 0 4号	, I	.)	トセ	- ⁻	フビ	ĨN	5	(022)266-3255	〒 980 - 0021
広 島 営 業	所	広	島市	ī 中	区	小	町 5	番	8 \$	7	広	島	ド	ル	チ	エ	đ	(082)248-4800	〒730-0041



URL:http://www.elmo.co.jp